

第36回 御幸公園梅香事業推進会議

次 第

日時 令和7年8月7日（木）

14時00分から15時30分

会場 幸区役所4階第4会議室

1 開会

2 議題

（1）令和6年度 各課事業報告について

- ・観梅会実施報告（企画課）……………資料1
- ・うめかおる寄附・募金の受付状況（報告）（総務課）……………資料2
- ・御幸公園施設（梅林）の整備について（道路公園センター）……………資料3

（2）令和7年度 各課事業計画について

- ・観梅会の開催について（企画課）……………資料4
- ・うめかおる写真展及び川柳コンクール（地域振興課）……………資料5
- ・歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課）……………資料6
- ・市民との協働の取組（道路公園センター）……………資料7
- ・令和7年度御幸公園施設整備予定（道路公園センター）……………資料8

（3）その他

- ・御幸公園梅香事業の今後について（道路公園センター）……………資料9

3 閉会

参考資料1：令和7年度御幸公園梅香事業スケジュール

参考資料2：御幸公園梅香事業実施要綱

参考資料3：御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

参考資料4：御幸公園梅香事業庁内連絡会議設置要綱

参考資料5：御幸公園梅香事業推進会議名簿

参考資料6：第34回御幸公園梅香事業推進会議議事録

令和7年8月7日

道路公園センター・企画課

令和6年度 御幸公園観梅会 実施報告

1 日時

【観梅会イベント】

令和7年2月15日（土）：10時～14時

【梅観賞】

令和7年2月15日（土）～2月24日（日）

2 内容

【観梅会イベント】

○式典（チラシデザイン・ビールラベル作成者感謝状贈呈、植樹式）10時～



○演奏・演舞

10時45分～ 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏

11時15分～ 御幸中学校演舞部

11時45分～ 川崎総合科学高等学校吹奏楽部



○野点茶会（幸区文化協会茶道部）

○川崎総合科学高校ボランティア部活動成果発表（パネル展示）



○「幸探究」：生徒が考えた特別企画！（幸高校、川崎ブレイブサンダース、国際自然大学校）

- ・フリースローチャレンジ「Touch Hoops」
- ・ふわふわ遊具「ジャンピングロウル」
- ・ラダーゲッター・薪割り（国際自然大学校による自然体験）
- ・梅クエスト



○“梅”むすび

梅林内において、指定した梅の木を結ぶと絵が浮かび上がる「点むすび絵」を実施

○クイズラリー

梅林内に、御幸公園の梅に関するクイズを出題（5題）

※公園内で配布する解答用紙に記入・提出していただいた方全員に「梅香事業特製ノベルティ（ハンドタオル）」をプレゼント

○レジン小物づくり

○球場プレイパーク～親子で遊べる屋外遊び～

（幸区盛り上げ隊、川崎市で木育を広め隊、日本フレスコボール協会）

○緑化フェア PR ブース

○花手水展示・体験



【飲食等販売】

- ・花伊正（生花など）
- ・斉木商店（からあげなど）
- ・吉田屋（和菓子）
- ・喜久屋（和菓子）
- ・東海道 BEER 川崎宿工場
（御幸公園の梅を活用したビール）
- ・T.TBREWERY（串とんかつなど）
- ・キッチンカー ハル（ロングポテトなど）
- ・パパの店 マイストリート（タコスなど）



【梅観賞】保護柵の一部を開放し、梅林内での鑑賞の機会を提供

3 協力団体 (50 音順)

- NPO 法人 幸区盛り上げ隊
- 川崎市で木育を広め隊
- 川崎総合科学高等学校
- NPO 法人国際自然大学校
- 幸区文化協会、
- NPO 法人幸区盛り上げ隊
- 幸高等学校
- 第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏
- 株式会社 DeNA 川崎ブレイブサンダース
- 一般社団法人日本フレスコボール協会
- 御幸中学校
- ※飲食の出店団体は除く



ポスター

4 周知・広報チラシ

- イラスト制作：川崎総合科学高等学校デザイン科 宮坂 奈緒さん（参照：別紙1）
- ポスター（掲示）区内公共施設等
- チラシ（配布）
御幸公園内案内所、区内公共施設、近隣小中高等学校、町内会掲示板 等
- 市政だより、区HP、SNS

5 実施結果

- 観梅会案内所の設置（常時2～3名配置）
【役割】観梅会のチラシ配布、景品引換え、梅林内の巡視等
- イベント参加者数（アンケート回収数）
約3,000名（328件）



- トラブル等
なし
- アンケートの意見（抜粋）
 - ・花を浮かべた水鉢がフォトスポットとして華やかに飾られていて気に入りました。
 - ・天気も良くて梅も咲いていて参加出来て良かったです。
 - ・クイズラリーを子どもたちが楽しんでいて良かった
 - ・天気も良く、各種イベント(和太鼓)もあり園内も広く、梅の香りがほのかにしてゆっくりできました。
 - ・今年はイベントに参加できました。幸区のことを少し知る事が出来ました。
 - ・梅結びがわりと楽しかったです

- ・レジンやクリズラリーが楽しかった
- ・近所の子どもたちと梅をみて、楽しく過ごせました
- ・昨年よりもりあがっていて良かったです
- ・クイズラリーが楽しかった。梅園の中に入れてよかった。またやって下さい
- ・梅がいい匂いできれいだった。お店が多くて楽しかった
- ・食べ物販売があるといい。甘い物がすぐなくなった
- ・少し混んでいて動きにくいところがあった。けれど楽しかった
- ・去年は獅子舞があり今年はやっていなくて淋しい
- ・具体的に梅の育て方や手入れを教えてください(幸区)
- ・梅の木の説明を聞きたかった

5 アンケート集計結果

別紙2 参照

6 振り返り 及び 次回イベント開催に向けて

(区職員による振り返り)

- 当日は気候も良く多くの来場者で賑わい、飲食店も想像以上に出店しており、芝生広場にシートを広げて梅の鑑賞やランチをとっている方々が目立ち盛況だった。
- ブレイブサンダースに参加してもらい子供たちも大変楽しんでいた。
- 球場内のアクティビティのエリアや、球場周辺の野点やキッチンカーなどの飲食エリア・物販エリア、梅林など、エリアが明確に分かれており最適と感じた。
- 地元のお店がすぐに終わってしまい残念だった。もっと多くの地元のお店や在庫を用意してもらおうと、盛り上がると思う。(例：東芝前の海苔屋)
- バスケットゴールの利用が少なかった印象がある。
- 御幸公園の梅を使った梅ビールが少なく、梅ジュースも完売してしまったことが残念。
- 色々なところに自転車が停められていたので、自転車置場を整理すればより良いと感じた。
- 観賞会がなくなり、ウメに関する生物学的な知識を広げる機会が減ったと思う。ウメについて学べるプログラムを取り入れれば、よりウメに関心を持ってもらえると思う。
- 区民祭のように、出店や舞台の参加者を増やすと盛り上がると思う。
- 「梅むすび」は幸高生によるイベント（幸探究）と統合してもいいと思う。
- 天候に左右されるので、寒い日や小雨時にも対応できるコンテンツがあると良い。
- 野点の高校生ボランティアや幸探求の高校生企画等、学生に参加してもらうのは学生の経験にとっても、市側にとっても負担軽減という面で良く、ウィンウィンだと思うので、ぜひ今後も続けてほしい。
- 歴代のうめかおる写真展を飾る
- 梅香サポーターによる梅林ガイド

(次回の開催イメージ)

- 梅林の開放は、梅の開花状況を踏まえ2月中旬頃に実施する。
- 飲食出店や音楽演奏等など、華やかで賑わいのある1日イベントを企画し開催する。
- 各会場の配置はR6年度のレイアウトを踏襲する。
- 一昨年度、昨年度は比較的穏やかな天候となり、全てのイベントを予定通りに実施できたが、強風など天候不順の場合の対策について引き続き検討を行う。

令和6年度

御幸公園

観梅会

【観梅会イベント】

令和7年2月15日(土)

10:00～14:00(荒天中止)

梅を観ながら楽しめるイベントを開催します。

【梅観賞】

令和7年2月15日(土)～24日(月)

期間中は梅林内を開放し、梅を間近で観賞できます。

御幸公園には大小さまざまな梅が 29 種 236 本！
品種が多いので、いろいろな梅の花が楽しめます。

最新情報は幸区HPで
ご確認ください↓



主催:御幸公園梅香事業推進会議、幸区役所

協力:川崎市で木育を広め隊、川崎総合科学高等学校、NPO法人国際自然大学校、幸区文化協会、

NPO法人幸区盛り上げ隊、幸高等学校、第三ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏、

株式会社DeNA川崎フレイブサンダース、一般社団法人日本フレスコボール協会、

御幸中学校(50音順)

問合せ:幸区役所まちづくり推進部企画課(川崎市幸区戸手本町1-11-1)

TEL 044-556-6612 FAX 044-555-3130



©KBT

デザイン:川崎総合科学高等学校デザイン科 宮坂 奈緒

観梅会イベント 会場マップ

●植樹式 ※関係者のみ

10時～ 招待者による梅の植樹等



●野点茶会 11時～14時

※整理券がなくなり次第終了



幸区文化協会

●クイズラリー・梅むすび

梅に関するクイズ等に答えて
景品ゲット！（先着順）

●飲食等販売

地域のお店が出店。
「梅」にちなんだ商品もあります。

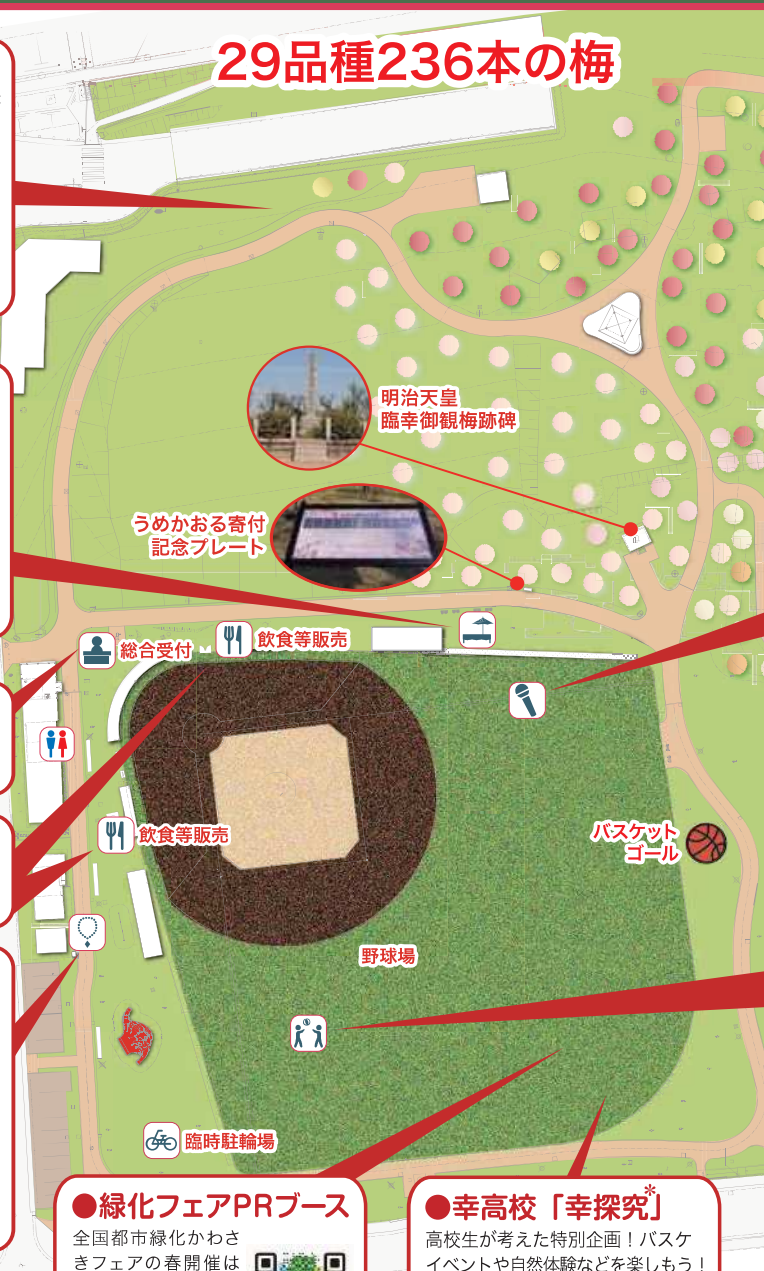
●レジン小物づくり

（多摩川管理事務所車庫 2階）
梅の花を樹脂で固めて「かざり」
などを作ります。
※整理券がなくなり次第終了



梅香サポーター

29品種236本の梅



●和太鼓演奏 10時45分～



第二ひかり幼稚園和太鼓クラブ彩鼓奏

●演舞 11時15分～



御幸中学校演舞部

●吹奏楽演奏 11時45分～



川崎総合科学高校吹奏楽部

●球場プレイパーク

※外野(芝生)エリアのみ
親子で楽しめるワークショップ、東京おもちゃ美術館のグッド・トイ、フレスコボールなど、親子で楽しめる屋外遊びを実施します。



幸区盛り上げ隊
川崎市で木育を広め隊
日本フレスコボール協会

●緑化フェアPRブース

全国都市緑化かわさきフェアの春開催は「3月22日」スタート！様々な取組をPRします。



●幸高校「幸探究」

高校生が考えた特別企画！バスケットイベントや自然体験などを楽しもう！
幸高校
川崎プレイブサンダース
国際自然大学校

*幸探究とは
幸高校普通科の皆さんが「総合的な探究の時間」として実施する課題解決型学習です。

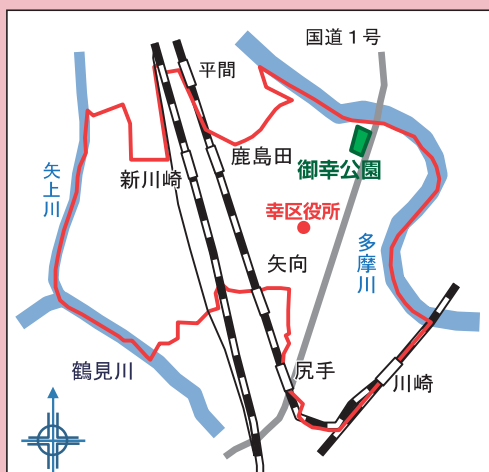
※時間の記載がないコンテンツはイベント中常時実施。イベント内容・場所が変更となる場合があります。最新の情報は区HPでご確認ください。

アクセス

会場：御幸公園（川崎市幸区東古市場1）

- JR川崎駅「川崎駅ラザーナ広場」から、市営バス「川73系統」もしくは「川74系統」の「上平間」行き、または東急バス「反01系統」の「五反田駅」行きに乗り、御幸公園前バス停で下車してください。
- JR武蔵小杉駅「小杉駅前」から、「川74系統」の「川崎駅ラザーナ広場」行きに乗り、御幸公園前バス停で下車してください。

※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



5 アンケート集計結果について

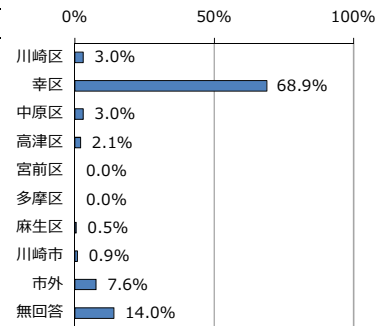
※アンケート調査票（参照：資料3）を用いて調査を実施。（回答者数：328）

(1) お住まいの地域

項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)
川崎区	10	3.0%	9	2.7%
幸区	226	68.9%	251	75.1%
中原区	10	3.0%	7	2.1%
高津区	7	2.1%	1	0.3%
宮前区	0	0.0%	1	0.3%
多摩区	0	0.0%	4	1.2%
麻生区	1	0.5%	0	0.0%
川崎市	3	0.9%	3	0.9%
市外	25	7.6%	26	7.8%
無回答	46	14.0%	32	9.6%

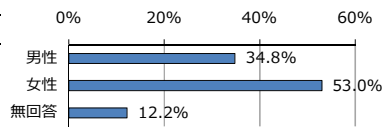
※「市外」記述

・大田区(12) ・横浜市(2) ・さいたま市(2) ・藤沢市(1) ・他23区(4)、その他県外(4)



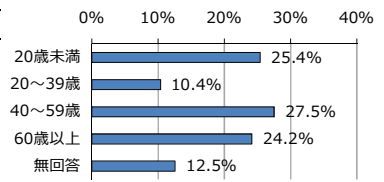
(2) ①性別

項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)
男性	114	34.8%	96	28.7%
女性	174	53.0%	191	57.2%
無回答	40	12.2%	47	14.1%



(2) ②年齢

項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)
20歳未満	83	25.4%	96	28.7%
20～39歳	34	10.4%	39	11.7%
40～59歳	90	27.5%	85	25.4%
60歳以上	79	24.2%	72	21.6%
無回答	41	12.5%	42	12.6%

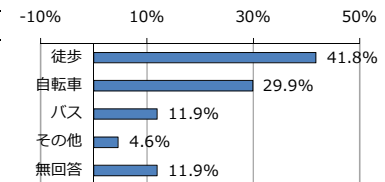


(3) 来場方法

項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)
徒歩	137	41.8%	127	38.0%
自転車	98	29.9%	120	35.9%
バス	39	11.9%	25	7.5%
その他	15	4.6%	28	8.4%
無回答	39	11.9%	34	10.2%

※「その他」記述

・電車(3) ・車(3) ・電車・徒歩(1) ・キックボード等(2)ほか

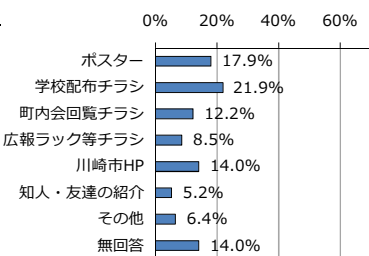


(4) 「観梅会」の開催を何で知りましたか（複数）

項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)
ポスター	59	17.9%	207	61.6%
学校配布チラシ	72	21.9%		
町内会回覧チラシ	40	12.2%		
広報ラック等チラシ	28	8.5%		
川崎市HP	46	14.0%	30	8.9%
知人・友達の紹介	17	5.2%	34	10.1%
その他	21	6.4%	29	8.6%
無回答	46	14.0%	36	10.7%

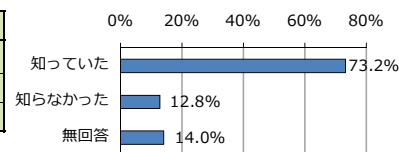
※「その他」記述

・「駅からハイキング」(6) ・SNS (インスタグラム) (4) ・市政だより(1) ・公園(1)ほか



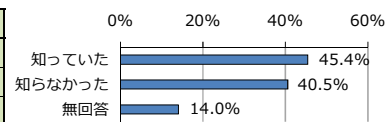
(5)御幸公園に梅林があることをご存知ですか

N=328			N=334		
項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	
知っていた	240	73.2%	239	71.6%	前年比微増
知らなかった	42	12.8%	61	18.3%	
無回答	46	14.0%	34	10.2%	



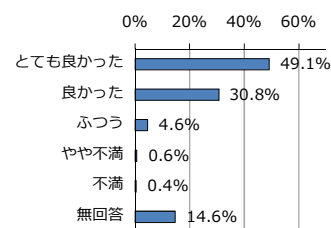
(6)「御幸公園梅香事業」をご存知ですか

N=328			N=334		
項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	
知っていた	149	45.4%	158	47.3%	前年比微減
知らなかった	133	40.5%	139	41.6%	
無回答	46	14.0%	37	11.1%	



(7)本日の「観梅会」はいかがでしたか

N=328			N=334		
項目	回答者数 (R6)	構成比 (R6)	回答者数 (R5)	構成比 (R5)	
とても良かった	161	49.1%	187	56.0%	約80%が好印象
良かった	101	30.8%	96	28.7%	
ふつう	15	4.6%	11	3.3%	
やや不満	2	0.6%	2	0.6%	
不満	1	0.4%	1	0.3%	
無回答	48	14.6%	37	11.1%	



5 その他、ご意見・ご要望等をご自由に記入ください (自由記述) (回答数：132)

【励みの御意見等】

- ・花を浮かべた水鉢がフォトスポットとして華やかに飾られていて気に入りました。
- ・天気も良く梅も咲いていて参加出来て良かったです。
- ・クイズラリーを子どもたちが楽しんで良かったです。
- ・花も見ごろでイベントもありましたがおちついた雰囲気できっと楽しめました。花も日の高さで見られるのでとてもよいです。毎年来てい
- ・天気も良く、各種イベント(和太鼓)もあり園内も広く、梅の香りがほのかにしてゆっくりできました。
- ・今年はイベントに参加できました。幸区のことを少し知る事が出来ました。
- ・梅結びがわりと楽しかったです。
- ・きょねんよりうめが多くなっていて見ていて楽しかった。
- ・ラリーに夢中になりました。
- ・レジンやクイズラリーが楽しかった。
- ・四阿の手入れがきれいでした。
- ・近所の子どもたちと梅をみて、楽しく過ごせました。
- ・とてもたのしかったです。いろんなことをあるいてさがすのがたのしかったです。
- ・昨年よりもりあがっていて良かったです。
- ・クイズラリーが楽しかった。梅園の中に入れて良かったです。またやって下さい。
- ・梅がいい匂いできれいだった。お店が多くて楽しかった。

【改善や対応を求める御意見】

- ・レジン作りを楽しみにして並んだが、大人の参加NGとのこと。残念です。
- ・クイズラリーと梅むすびが楽しかったけれど、難しかったです。
- ・"やや不満→食べ物 昨年と異なり梅の花が咲いているのが多かった。お茶を持った甲斐があっておいしかった。
- ・食べ物販売があるといい。甘い物がすぐなくなった。
- ・少し混んでいて動きにくいところがあった。けれど楽しかった。
- ・去年は獅子舞があり今年はやっていなくて淋しい。
- ・梅を説明してくれる人がいて話をしてくれたのが今回なくて残念。でもにぎやかさが増して楽しかった。
- ・具体的に梅の育て方や手入れを教えてください(幸区)。
- ・終わるのはやすぎですよ。もっとかんたんなクイズがいいです。
- ・野点が頂けなくて残念。
- ・梅の木の説明を聞きたかった。
- ・ドックランをお願いします。
- ・チラシを町内会で配布してほしい。

令和7年8月7日
御幸公園梅香事業推進会議

うめかおる寄附・募金の受付状況等について(報告)

1 令和6年度(R7.3.31現在)

種別	寄附者	件数	金額
寄附	個人	0 件	0 円
	企業等	0 件	0 円
募金	-	-	42,074 円
計	-	0 件	42,074 円

2 累計額(参考)

年度	種別	寄附者	件数	金額	プレート申込
H29 ～ R01	寄附	個人	47 件	2,261,001 円	25 件
		企業等	17 件	1,318,000 円	17 件
	募金	-	-	58,928 円	-
	小計	-	64 件	3,637,929 円	42 件
R02	寄附	個人	16 件	1,010,005 円	12 件
		企業等	0 件	0 円	0 件
	募金	-	-	7,233 円	-
	小計	-	16 件	1,017,238 円	12 件
R03	寄附	個人	6 件	220,000 円	3 件
		企業等	1 件	50,000 円	1 件
	募金	-	-	26,621 円	-
	小計	-	7 件	296,621 円	4 件
R04	寄附	個人	5 件	750,000 円	5 件
		企業等	1 件	100,000 円	1 件
	募金	-	-	14,666 円	-
	小計	-	6 件	864,666 円	6 件
R05	寄附	個人	0 件	0 円	件
		企業等	0 件	0 円	件
	募金	-	-	3,363 円	-
	小計	-	0 件	3,363 円	0 件
計		-	93 件	5,819,817 円	64 件

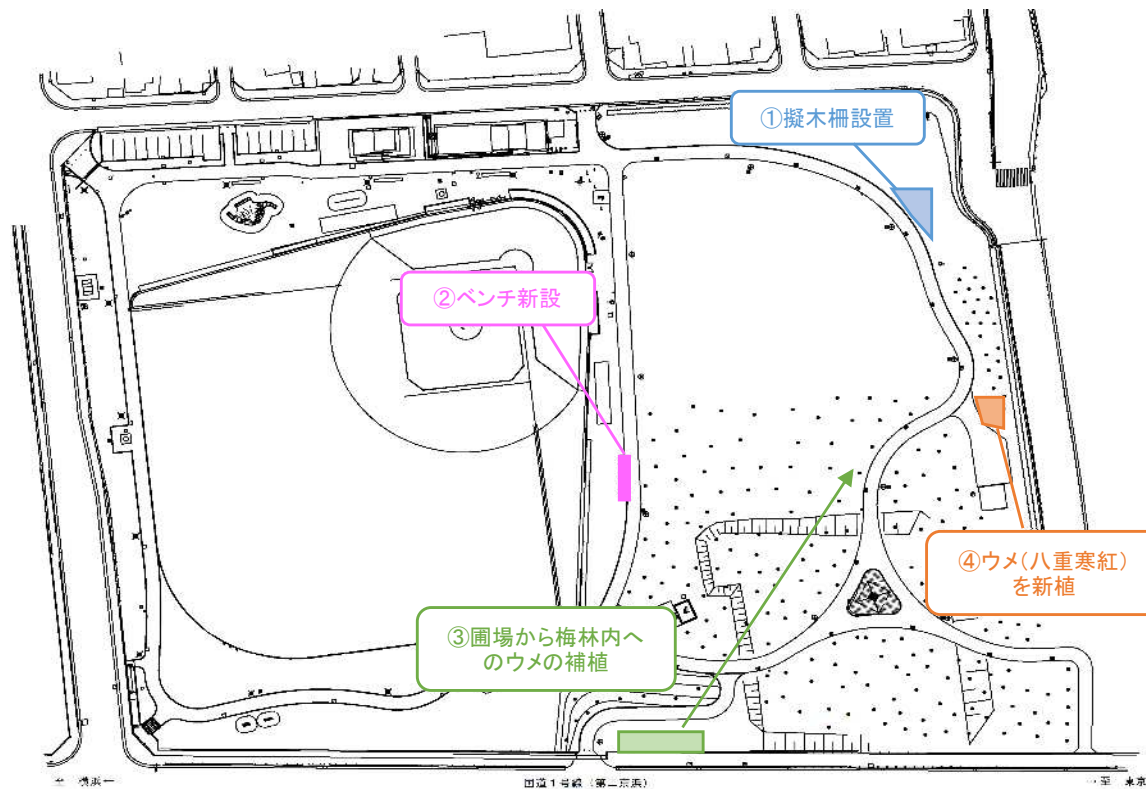


図1 御幸公園概略図

②ベンチ新設

- ・元々設置されていたベンチが老朽化していたため、4基のうち2基を新しくしました。



①擬木柵設置

- ・擬木柵が設置されていない箇所があったため、擬木柵を延長いたしました。



③④ウメの補植・新植

- ・圃場から梅林内へ、3本のウメを移植しました。また、「八重寒紅」を新植しました。
枯損木を差し引くと、236本のウメが現存しています。



令和7年8月7日
幸区役所企画課

観梅会の開催について

1 SNS等を活用した取組の発信

【基本目標1 魅力の発信－実施計画(1) 情報発信】

- 年間を通じ、梅香事業での取組をHPや市政だより等により随時発信する予定
- 区民祭にPRコーナーを設置予定

2 観梅会の開催【基本目標1 魅力の発信－実施計画(3) 梅まつり(観梅会)の開催】

【基本目標6 次世代への継承－実施計画(3) 学校との連携による魅力発信】

令和7(2025)年度 御幸公園 観梅会：開催候補日(案)

R8(2026)年2月

日	月	火	水	木	金	土
1 先勝	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝
8 友引 ●ハナミズキコンサート ●みんなで子育てフェア	9 先負	10 仏滅	11 建国記念の日 大安	12 赤口	13 先勝 ★観梅会準備	14 ★1日イベント候補日 友引 ●多文化フェスタさいわい
15 ★1日イベント候補日 先負	16 仏滅	17 先勝	18 友引 観梅会	19 先負	20 仏滅	21 ★1日イベント候補日 大安
22 ★1日イベント候補日 赤口	23 振替日 ★1日イベント候補日 先勝 ●大倉山観梅会？	24 友引	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口
1 先勝 ●幸高校：卒業式	2 友引	3 先負	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先勝 ●総合科学高校：卒業式

※各イベントの開催日：あくまで現時点での見込みであり、確定していない。

○スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報発信					区民祭PRブース▼				観梅会周知▼			
観梅会の開催					▼推進会議にて開催日決定 観梅会の企画検討、各活動団体・学校等に出演依頼、開催に向けた協議・調整・準備等					観梅会開催▼		
学校との連携による魅力発信					●開催日検討・調整					観梅会出演▼		
					▲観梅会チラシデザイン制作依頼	▲作品受領	▲推進会議にて作品選考・決定	▲採用作品を用いたチラシにて観梅会の広報・魅力発信	▲観梅会にて採用作品制作者への感謝状贈呈			

うめかおる写真展及び川柳コンクールについて

幸区役所地域振興課

1 うめかおる写真展

【実施計画1－(2)関係】

(1) 令和6年度事業結果

ア 写真展日程

- (ア) 幸区役所 令和6年4月16日(火)～4月30日(火)
- (イ) 日吉出張所 令和6年5月7日(火)～5月21日(火)
- (ウ) 幸区ホームページ上に作品集を掲載

イ 令和7年度うめかおる写真展に向けて

- (ア) 募集期間 令和7年1月9日(木)～2月26日(水)
- (イ) 応募総数 109点
- (ウ) 区長賞等の授与 令和7年3月26日(水)
(幸区長賞、幸観光協会会長賞、幸区文化協会会長賞、タウンニュース賞)
- (エ) 受賞作品の活用
「2025年さいわいガイドマップ」に幸区長賞受賞作品を掲載

(2) 令和7年度事業計画

ア 写真展日程

- (1) イ(イ)の全応募作品を令和7年度うめかおる写真展にて展示。
- (ア) 幸区役所 令和7年4月16日(水)～4月30日(水)
- (イ) 日吉出張所 令和7年5月20日(火)～6月3日(火)

イ 令和8年度うめかおる写真展に向けて

- (ア) 募集期間 令和8年1月上旬～2月下旬(予定)
- (イ) 区長賞等の授与 令和8年3月下旬(予定)
- (ウ) その他 受賞作品の活用として川崎市ホームページ内
「かわさき魅力ギャラリー」へデータ提供の案内予定

2 川柳コンクール

【実施計画6－(1)、(2)関係】

(1) 令和6年度事業結果

幸区内の全市立小学校を対象に実施。

- ア 募集期間 令和6年12月～令和7年1月
- イ テーマ 「梅」、「御幸公園」、「花」、「身近なみどり」
- ウ 応募総数 計538作品
- エ 展示期間 令和7年2月3日(月)～2月14日(金)
※幸区役所展示コーナーにて展示
- オ 記念品 各小学校の応募者全員に色鉛筆セットを贈呈

(2) 令和7年度事業計画

- ア 対 象 区内市立小学校
- イ 募集期間 令和7年12月～令和8年1月（予定）
- ウ 応募点数 1人1句
- エ 発 表 幸区役所展示コーナーにて展示
- オ 記 念 品 応募者に記念品を贈呈

3 令和7年度のスケジュール予定

3 令和7年度のスケジュール予定

	R7					R8				
	4月	5月	6～10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
写真展	R7年度 写真展		募集要項の決定等			R8年度 募集・選考		表彰	展 示	
	受賞作品の活用（さいわいガイドマップ2025表紙掲載など）									
川柳	内容の検討			募 集		展 示				

歴史・文化の伝承に関する取組について

1 歴史・文化の伝承に関する取組の経緯

令和4年度は御幸公園のある小向を観梅の場所として世に広め、幸区の名前の由来にも関わった「成島柳北と小向梅林」をテーマとした講演会を実施した。

幸区の歴史をテーマにした講演会の開催については区民からのニーズも高いものの、文化の伝承にも着目し、歴史以外に興味関心を持つ人びとの参加を狙い、令和5年度は梅ジャムを使ったお菓子づくりの講座を実施し、昨年度は「梅の花を愉しむ」と題して梅の話聞き、生け花体験の講座を行った。

2 令和6年度 御幸公園梅香事業（実施：幸市民館）

【実施計画2－（1）関係】

事業名 「梅の花を愉しむ ～梅を活けてみましょう～」

実施日時 令和7年1月26日（日） 午前10時～12時、14時～16時

参加費 無料（ただし材料費として、1,500円）

定員 各回10名（全2回・合計20名）

参加者数 28名

- ・小学生から高齢者まで幅広い世代の参加希望があり、歴史講演会とは違った層の参加が見られた。高齢の母娘（親子）での参加もあり、コミュニケーションを取る良い機会となったようである。
- ・参加者からは、来年度開催希望の声も聞かれた。

3 令和7年度関連事業

(1) 歴史・文化講座 テーマ（案）

【実施計画2－（1）関係】

梅香る芸術文化講座 「梅の花を愉しむ ～梅の花を活けてみましょう～」
（梅の花についてのお話と、いけ花体験）

- ・令和6年度は抽選となり参加できなかった方がいることもあり、同内容の実施を予定している。

(2) 幸図書館関連図書コーナーの設置

【実施計画1－（1）関係】

幸図書館職員と連携し、講演会に合わせて関連図書コーナーを図書館内に設置する。

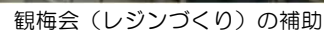
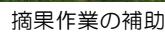
4 令和7年度スケジュール予定

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
幸区の歴史・文化 関連事業			講座内容・講師 開催日の検討調整				募集	文化・歴史講座及び関連図書コーナーの設置				

（生涯学習支援課）

【基本目標 4 梅林の活用－実施計画 (1) 梅の実の活用】
 【 ” (2) 梅まつりの開催】
 【基本目標 5 梅林の保全－実施計画 (1) 協働による維持管理】

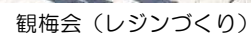
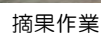
- (1) 年間を通じた圃場での水やり
- (2) 梅の実摘果作業の補助（５月２４日）
- (3) 観梅会での受付や野点茶会・レジンづくりの運営補助（２月１５日）



梅の実摘果作業（5月24日）



- (1) 定例会議（４・７・１０・１月）を開催し、今後の維持管理作業や観梅会の協力等の活動内容を確認。
- (2) 梅の実生育調査及び外来昆虫調査（５月１６日）
- (3) 梅の実摘果作業（５月２４日）
- (4) ウメ輪紋ウイルス調査（１０月１７日）
- (5) 観梅会でのレジンづくり（２月１５日）



4 幸高等学校の2年生による観梅会イベントの企画・実施

幸探究（地域課題研究）で「次の100年に向けた持続可能な観梅会イベントの企画・立案」をテーマに取り組んだ生徒が、NPO法人国際自然大学校による自然体験や川崎ブレイブサンダースによるバスケットイベント、「梅クエスト」を企画し、運営を補助。



ブレイブサンダースによるイベント



NPO 法人国際自然大学校による自然体験

5 梅の実の活用

- (1) 東海道B E E R川崎宿工場による御幸公園の梅の実を使用したクラフトビール作り
- (2) 総合科学高等学校デザイン科によるクラフトビールのラベルデザイン制作（22作品の中から決定）



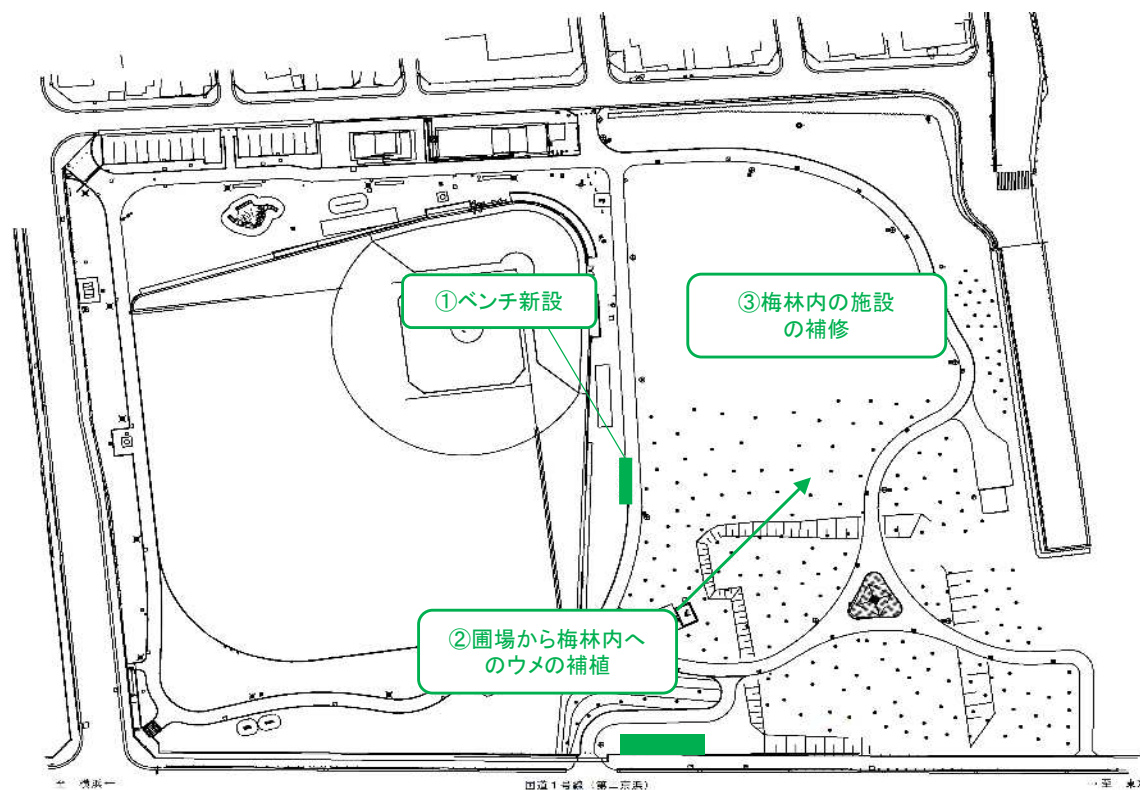
6 令和7年度の取組

- (1) 総合科学高校ボランティア同好会による圃場での水やりの協力を継続
- (2) 梅の実摘果作業を近隣小学生（御幸小、古市場小、西御幸小（追加））及び総合科学高等学校ボランティア同好会並びに幸高校（幸探究で御幸公園での観梅会イベントをテーマに取り組む班）の生徒、うめサポの協力で実施（5月23日実施 約300人参加）。
- (3) 梅香サポーターについて、年4回（4・7・11・1月）の定例会議を開催し、梅の実摘果作業（5月15日実施）、剪定講習会（9月開催予定）、区民祭における取組等を実施する。
- (4) 東海道B E E R川崎宿工場による御幸公園の梅の実を使用したクラフトビール作り
- (5) 観梅会における新たなイベントを幸高校の生徒と連携して企画し、実施する。

令和7年度の御幸公園施設（梅林）整備について

幸区役所道路公園センター 公園整備担当

令和7年度の御幸公園施設（梅林）整備について、ウメの補植、梅林内の施設の補修等を行います。



①ベンチ新設

老朽化しているベンチ2基を新しく設置します。

②ウメの補植

圃場から梅林内へウメを数本移植します。

③梅林内の施設の補修

ロープ柵など、破損が見られる施設の補修を行います。



老朽化しているベンチ



現在の圃場



御幸公園梅香事業の今後について

資料9

1. 御幸公園梅香事業推進計画における取組状況

御幸公園梅香事業は、「御幸公園梅香事業推進計画」（以下、「推進計画」という。）にて、「7つの基本目標」と「20の実施計画」を定め、平成27（2015）年度から「御幸公園梅香事業推進会議」を通じて、地域の方々や関係企業、教育機関の協力の元、令和7（2025）年度までを目標に、様々な取組を実施してまいりました。

この間の取組で事業化が図られてきたところではありますが、皆さんが思いを寄せる御幸公園の将来像をあらためてお示しすることで、継続的に進めるためにとりまとめました。なお、各取組の状況については、次のとおりとしました。

基本目標	実施計画	成果	達成有無
1 魅力の発信	(1) 情報発信	ホームページは常時更新 毎年、観梅会の開催前には、市政だよりにて広報を実施	○
	(2) 写真展の開催	市内外から作品が寄せられ、R5年度は110点	○
	(3) 梅まつり（観梅会）の開催	来場者数がR6年度には3,000人を超える	○
	(4) 梅林ツアーの開催	H27年度（三溪園～県立保土ヶ谷公園～大倉山公園） H28年度（羽根木公園～神代植物公園～府中市郷土の森博物館） H29年度（曽我梅林～小田原フラワーガーデン）	○
	(5) 「区の木・梅」の制定	H24年度にハナミズキに制定され、検討の結果、変更せず	×
2 歴史・文化の伝承	(1) 講座・講演会の開催	歴史講座を中心に開催、一方で区の歴史や文化などは別手段で啓発しており、講座・講演会の開催は完了	○
3 梅林の復活	(1) 梅林の整備（梅の植樹）	目標本数180本に対し、240本を植樹	○
	(2) 様々な手法による植樹の推進	寄附・募金額はR6年度末の総額で約580万円	△
4 梅林の活用	(1) 梅の実の活用	R6年度に幸区観光協会20周年記念してをクラフトビール【梅香ビール】を作成（ラベルデザインは総合科学）	△
	(2) 梅まつりの開催（再掲）		
	(3) 梅苗木の活用	園内の圃場にて育生しているが、配布実績なし	×
5 梅林の保全	(1) 協働による維持管理（梅香サポーター）	梅香サポーターが総勢22名に拡大、R6年度から試行開始	△
	(2) 梅の木の保全対策	ロープ柵や四ツ目垣を設置、維持管理継続	○
6 次世代への継承	(1) 学校における梅の学習	R3年度に西御幸小3年生による除草作業等を実施 R4年度に御幸小と園内の花壇整備と梅の花摘み体験を実施し、古市場小と梅林内で維持作業を実施 その他、6月の摘果作業に協力	○
	(2) 絵画コンクール等の実施（川柳コンクール）	R6年度から区内の小学校に拡大、500作品超	○
	(3) 学校との連携による魅力発信（観梅会ポスターの作製）	例年、観梅会のポスターデザインを総合科学高校デザイン科へ依頼	○
	(4) 学校への植樹の促進	H28年度に校名変更の記念で、幸高校へハナミズキ、ヤマブキと併せ寄贈	○
7 公園の利用促進	(1) 散策路等の整備	距離標を整備、維持管理継続	○
	(2) 健康増進関連施設の整備	背伸ばしベンチや健康増進遊具を整備、維持管理継続	○
	(3) 広場の改修	芝生の一部を補修したのみ、改修工事はなし	×
	(4) 広域防災拠点としての活用	広域避難場所として指定され、発災時には拠点として活用	○



御幸公園梅香事業の今後について

2. 幸区梅香事業 ～10年後を見据えて～

これまでの取組には、「梅林の復活」のように目標を達成した取組の他、梅林の「協働による維持管理」など達成途上の取組や、「観梅会」のように区民に親しまれ、好評なイベントもあることから、さらなる魅力向上につながる10年後を見据えた事業として、「幸区梅香事業」として推進してまいります。

10年後の御幸公園は、これまで整備された梅林を活かして、幸区の象徴的な公園として、これまで以上に地域の皆さんに親しんでいただける公園となることを願い、様々な取組を推進してまいります。



10年後のイメージ

3. 幸区梅香事業の基本方針（案）

幸区梅香事業は、当初の計画のうち、公園施設や梅林の整備が概ね完成するなど、達成している項目も多く、これまでの取組を継続していくことから、より区民の皆さんにわかりやすく示すため、**3つの基本方針**として進めてまいります。

基本方針（案）

1 魅力の発信

観梅会や写真展等、イベントを通じた魅力発信

2 梅林の保全

行政とボランティアによる梅林の維持管理

3 次世代への継承

幸区や梅林の歴史を子どもたちに伝える取組



幸区梅香事業は、これまでの梅香事業で整備されてきた御幸公園を活用し、ボランティア等との協働による維持管理、教育機関との連携による取組を推進し、地域愛の醸成を目指すとともに、幸区の魅力としての「梅」を発信してまいります。

4. 会議体制案

これまで、「御幸公園梅香事業推進計画」に基づき、事業を円滑に推進するため、町内会・自治会、企業、市民活動団体、教育機関、行政が委員となって参画する「御幸公園梅香事業推進会議」として、取組の進捗管理や事業の方向性などを審議してまいりました。

今後も、様々な取組に対して、各委員から意見を挙げていただく会議体を構築いたします。

新たな会議体として、これまでの取組の成果から、参画していただく団体の皆様の強みを生かした構成とし、行政と委員の皆様とで「共創」していく体制を構築してまいりたいと考えております。

なお、この会議体では、年度ごとの予定の確認と前年度の実績報告や、事業の象徴となる「観梅会」のイベント企画の検討を行っていく体制を想定しております。

5. スケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	区役所内調整		〇7月上旬 区担当者会議			〇10月中旬 区担当者会議		〇12月下旬 区長報告			
		素案作成	〇7/14 庁内連絡会議	事業の具体的な取組の検討		〇11/5 庁内連絡会議		〇1月中旬 推進委員報告			
			〇8/7 第36回会議		〇9月上旬 区長中間報告		〇11/21 第37回会議		〇2月中旬 観梅会		
							事業案の検討				





御幸公園梅香事業の今後について



【平成27年頃の様子】梅の木も少なく、ロープ柵なども未設置でした。



【令和7年現在の様子】梅の木が増え、ロープ柵や健康器具も設置され、ハード整備は概ね



【10年後のイメージ】

地域や梅香サポーターとの協働による維持管理によって、梅林が大きく成長し、幸区の象徴にもなった「梅」の花を見るために、市内外から大勢の市民の皆さんが御幸公園を訪れています。小学生の時に遠足や校外学習で行った御幸公園を懐かしんできている人もいるかもしれません。御幸公園の梅林の維持管理には、多くの方々の寄附金が充てられており、御幸公園の「梅」を使った商品も寄附の後押しとなっています。



令和7年度 御幸公園梅香事業スケジュール

基本目標	実施計画		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
1 魅力の発信	(1) 情報発信	行事や募集、観梅会についてHPや市政だより等により周知する。							◎ 区民祭にてPRブース出展						
	(2) 写真展の開催	写真展の開催	◎ 4/16～4/30 区役所1階	◎ 5/20～6/3 日吉出張所								写真募集・選考		◎ 表彰 (3月末実施予定)	
	(3) 梅まつりの開催	観梅会を開催する。			開催日検討・調整	推進会議にて開催日決定			観梅会実施計画の検討			観梅会開催			観梅会実施計画の検討
2 歴史・文化の伝承	(1) 歴史・講演会等の開催	幸区の歴史関連事業			講座内容・講師・開催日の検討調整				募集		歴史・文化講座及び関連図書コーナーの設置				
3 梅林の復活	(1) 梅林の整備	河川財団の助成金活用							申請		河川財団への報告				植樹はR4で終了
4 梅林の活用	(1) 梅の実の活用	収穫期に協働の取組の実施や食用としての収穫したウメの検討を行う。							◎ 区民祭 10/18						
	(2) 梅苗木の活用	御幸の梅の苗木を寄附者等に還元できるよう、検討する。			再接ぎ木(秋)の検証(必要に応じ調整・実施)				関係機関調整(穂木確保)・イベント準備等						
5 梅林の保全	(1) 協働による維持管理	高校生ボランティアなど、学校と連携した取組を実施する。													
	(2) 梅の木の実保全対策	輪紋ウィルス対策等			ウイルス調査					防除				防除	
6 次世代への継承	(1) 学校における梅の学習	総合学習での取組提案を行い、現場実習を含めた学習サポートを行う。	総合学習等の実施依頼 ▼ 観梅会での学習成果発表依頼					総合学習等の実施に関する協議・調整等 観梅会での発表会に関する協議・調整等					観梅会での学習成果発表会 ▼		
	(2) 絵画コンクール等の実施	川柳コンクールの開催								募集			展示		
	(3) 学校との連携による魅力発信	観梅会出演依頼、チラシデザイン制作依頼			観梅会への出演依頼 ▼ 観梅会チラシデザイン制作依頼		出演に関する協議・調整等	作品受領	推進会議にて作品選考・決定		チラシにて観梅会の広報・魅力発信		観梅会出演 ▲ 制作者への感謝状贈呈		
	(4) 学校への植樹の促進	接ぎ木の活用													R4年度以降希望無し
7 公園の利用促進	(1) 施設の整備	ベンチなどの設置													
	(2) 広域避難場所の活用														
御幸公園梅香事業推進会議						7/14 ◎ 庁内連絡会議 第36回会議	8/6 ◎ 庁内連絡会議 第37回会議		11/5 ◎ 庁内連絡会議 第38回会議	11/21 ◎ 庁内連絡会議 第39回会議			観梅会 ◎ (第38回会議)	◎ 庁内連絡会議	
梅香事業の継続に向けた検討				アンケート実施	素案作成	◎担当者会議	事業の具体的な取組の検討	◎区長中間報告	事業案の検討	◎区長報告	◎推進委員報告				

御幸公園梅香事業実施要綱

(目的)

第1条 幸区の魅力ある地域資源の一つであり、明治天皇が観梅に行幸された御幸公園において、豊かな緑、文化、芸術、歴史等の特徴を活かしながら、区民の地域への愛着と誇りを育んでいくため、様々な主体との連携及び協働を通して、賑わい及び彩り豊かな「御幸公園梅香（うめかおる）事業」（以下「梅香事業」という。）を実施する。

(実施場所)

第2条 梅香事業の実施場所は、次のとおりとする。

幸区東古市場1 御幸公園内

(梅香事業の内容)

第3条 梅香事業の内容は、次の各号に掲げる事項とする。

- (1) 地域との協働事業に関すること。
- (2) 学校との連携事業に関すること。
- (3) 梅林の保全に関すること。
- (4) 梅林の活用に関すること。
- (5) 御幸地区の歴史・文化に関すること。
- (6) イベント等の企画及び実施に関すること。
- (7) 梅の植樹に係る寄付に関すること。
- (8) その他必要な事項に関すること。

(御幸公園梅香事業推進会議)

第4条 梅香事業を実施するに当たり、御幸公園梅香事業推進会議を設置する。

(その他)

第5条 この要綱の定めのない事項については、区長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

御幸公園梅香事業推進会議設置要綱

(目的及び設置)

第1条 御幸公園梅香事業実施要綱第3条に基づき、御幸公園梅香事業（以下「梅香事業」という。）を地域住民を中心とした様々な主体が協働して推進するため、御幸公園梅香事業推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

(協議事項)

第2条 推進会議は、梅香事業の推進に関することについて協議する。

(構成)

第3条 推進会議は、別表に掲げる者をもって構成する。

- 2 推進会議には、委員長、副委員長及び顧問を置くものとする。
- 3 委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 顧問は、幸区長とする。
- 7 推進会議は、顧問に意見を求めることができる。
- 8 委員長が必要と認めるときは、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(推進会議)

第4条 委員長は、必要に応じて推進会議を招集し、その議長となる。

- 2 委員は、推進会議に出席できないときは、その指名する者を代理で推進会議に出席させることができる。

(事務局)

第5条 推進会議の事務局は、幸区役所道路公園センターに置く。

(その他)

第6条 この要綱に定めのない事項については、委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成27年8月25日から施行する。

附 則

この要綱は、平成30年10月1日から施行する。

別表（第3条関係）

	所属団体等
1	幸区町内会連合会
2	幸区老人クラブ連合会
3	幸区子ども会連合会
4	幸観光協会
5	幸区文化協会
6	企業
7	学校

顧問	区長
----	----

御幸公園梅香事業庁内連絡会議設置要綱

（目的及び設置）

第1条 御幸公園梅香事業の推進に向け、幸区役所内における施策の総合的な調整等を行うため、御幸公園梅香事業庁内連絡会議（以下、「会議」という。）を設置する。

（所掌事務）

第2条 会議の所掌事務は、次のとおりとする。

- （1） 御幸公園梅香事業推進計画に係る施策の調整に関すること。
- （2） 御幸公園梅香事業推進計画の進行管理に関すること。
- （3） 御幸公園梅香事業の推進に係る企画及び立案に関すること。
- （4） 前3号に定めるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事項

（組織）

第3条 会議は、別表に掲げる者をもって組織する。

- 2 委員長は、区長をもって充てる。
- 3 副委員長は、副区長をもって充てる。
- 4 委員長は、会務を総理する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 第1項に掲げる者のほか、委員長が必要に応じて、臨時の委員を置くことができる。

（会議）

第4条 会議は、必要に応じて委員長が招集し、その議長となる。

（事務局）

第5条 会議の事務局を道路公園センターに置く。

（その他）

第6条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は委員長が定める。

附 則

この要綱は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この改正要綱は、令和5年4月1日から施行する。

別表（第 3 条関係）

1	区長
2	副区長
3	道路公園センター所長
4	まちづくり推進部総務課長
5	まちづくり推進部企画課長
6	まちづくり推進部地域振興課長
7	まちづくり推進部生涯学習支援課長
8	道路公園センター管理担当課長
9	道路公園センター整備担当課長
10	道路公園センター協働・利活用推進担当課長

「御幸公園梅香事業」推進会議 名簿

出席委員

	所属団体等	氏名	役職
1	幸区町内会連合会	中川 潔	会長 (南河原地区町内会連合会会長)
2	幸区町内会連合会	岩澤 達夫	副会長 (南河原地区町内会連合会副会長)
3	幸区町内会連合会	高橋 吉明	副会長 (御幸地区町内会連合会会長)
4	幸区町内会連合会	加藤 亨	副会長 (日吉地区町内会連絡協議会会長)
5	幸区町内会連合会	富永 和吉	近隣町内会長(古市場町内会)
6	幸区町内会連合会	平林 吉成	近隣町内会長(小向仲野町新生会)
8	幸区老人クラブ連合会	泉 宣枝	会長
9	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	副会長
10	幸観光協会	加藤 邦彦	専門委員
11	幸区文化協会	市川 よし子	会長
14	学校	濱野 雄功	総合科学高等学校長
事務局長	幸区役所道路公園センター	沼田 聡史	所長

欠席委員

	所属団体等	氏名	役職
7	株式会社東芝 小向事業所	伊延 次郎	総務部シニアマネジャー
12	学校	滝口 太志	御幸小学校長
13	学校	吉村 尚記	御幸中学校長
顧問	幸区役所	山口 美穂	区長

令和6年度 第34回御幸公園梅香事業推進会議 摘録																																																						
日 時	令和6年11月22日（金） 14：00～15:00																																																					
場 所	幸区役所 4階 第2会議室																																																					
議 題	1 報告事項 （1）うめかおる寄附・募金について（総務課） 資料1 2 審議事項 令和6年度 各課事業計画について （1）うめかおる写真展及び川柳コンクールについて（地域振興課） 資料2 （2）令和6年度観梅会の実施について（企画課） 資料3 （3）令和6年度観梅会チラシデザインの作品選考について（企画課） 資料4 （4）御幸公園施設整備について（道路公園センター） 資料5 （5）歴史・文化の伝承に関する取組（生涯学習支援課） 資料6 3 その他 御幸公園梅香事業の継続について																																																					
出席者	□委員 <table><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>中川 潔</td><td>委員長</td></tr><tr><td>幸観光協会</td><td>加藤 邦彦</td><td>副委員長</td></tr><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>岩澤 達夫</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>加藤 享</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区町内会連合会</td><td>高橋 吉明</td><td>委員</td></tr><tr><td>古市場町内会</td><td>富永 和吉</td><td>（伊東 信子 委員代理）</td></tr><tr><td>小向仲野町新生会</td><td>平林 吉成</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区老人クラブ連合会</td><td>泉 宣枝</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区子ども会連合会</td><td>神谷 厚子</td><td>委員</td></tr><tr><td>幸区文化協会</td><td>山田 益男</td><td>委員</td></tr><tr><td>（株）東芝小向事業所</td><td>中村 大樹</td><td>委員</td></tr><tr><td>御幸中学校</td><td>吉村 尚記</td><td>委員</td></tr></table> □顧問 <table><tr><td>幸区長</td><td>赤坂 慎一</td></tr></table> □関係者 <table><tr><td>副区長</td><td>石田副区長</td></tr><tr><td>総務課</td><td>茂木課長</td></tr><tr><td>企画課</td><td>塚本課長、林課長補佐</td></tr><tr><td>地域振興課</td><td>櫻井課長、原田係長</td></tr><tr><td>生涯学習支援課</td><td>加藤課長</td></tr></table> □事務局 <table><tr><td>道路公園センター</td><td>沼田所長（事務局長）、村石担当課長、星野担当課長、山口担当課長、浅見課長補佐、中村課長補佐、代田主任、井上職員、中村職員、峯職員</td></tr></table>				幸区町内会連合会	中川 潔	委員長	幸観光協会	加藤 邦彦	副委員長	幸区町内会連合会	岩澤 達夫	委員	幸区町内会連合会	加藤 享	委員	幸区町内会連合会	高橋 吉明	委員	古市場町内会	富永 和吉	（伊東 信子 委員代理）	小向仲野町新生会	平林 吉成	委員	幸区老人クラブ連合会	泉 宣枝	委員	幸区子ども会連合会	神谷 厚子	委員	幸区文化協会	山田 益男	委員	（株）東芝小向事業所	中村 大樹	委員	御幸中学校	吉村 尚記	委員	幸区長	赤坂 慎一	副区長	石田副区長	総務課	茂木課長	企画課	塚本課長、林課長補佐	地域振興課	櫻井課長、原田係長	生涯学習支援課	加藤課長	道路公園センター	沼田所長（事務局長）、村石担当課長、星野担当課長、山口担当課長、浅見課長補佐、中村課長補佐、代田主任、井上職員、中村職員、峯職員
幸区町内会連合会	中川 潔	委員長																																																				
幸観光協会	加藤 邦彦	副委員長																																																				
幸区町内会連合会	岩澤 達夫	委員																																																				
幸区町内会連合会	加藤 享	委員																																																				
幸区町内会連合会	高橋 吉明	委員																																																				
古市場町内会	富永 和吉	（伊東 信子 委員代理）																																																				
小向仲野町新生会	平林 吉成	委員																																																				
幸区老人クラブ連合会	泉 宣枝	委員																																																				
幸区子ども会連合会	神谷 厚子	委員																																																				
幸区文化協会	山田 益男	委員																																																				
（株）東芝小向事業所	中村 大樹	委員																																																				
御幸中学校	吉村 尚記	委員																																																				
幸区長	赤坂 慎一																																																					
副区長	石田副区長																																																					
総務課	茂木課長																																																					
企画課	塚本課長、林課長補佐																																																					
地域振興課	櫻井課長、原田係長																																																					
生涯学習支援課	加藤課長																																																					
道路公園センター	沼田所長（事務局長）、村石担当課長、星野担当課長、山口担当課長、浅見課長補佐、中村課長補佐、代田主任、井上職員、中村職員、峯職員																																																					
欠 席	<table><tr><td>古市場小学校</td><td>小碓 早苗</td><td>委員</td></tr><tr><td>川崎総合科学高等学校</td><td>濱野 雄功</td><td>委員</td></tr></table>				古市場小学校	小碓 早苗	委員	川崎総合科学高等学校	濱野 雄功	委員																																												
古市場小学校	小碓 早苗	委員																																																				
川崎総合科学高等学校	濱野 雄功	委員																																																				
傍聴者	0人																																																					
決定事項	各課からの審議事項については、審議の結果、承認を得たので、事業計画どおり進めることとした。また、梅香事業推進計画（第2期）を令和7年度末までに策定することとし、令和7年度早々に委員の意見聴取を行うことで決定した。																																																					

(事務局から次の事項を説明し、了承を得た)

- ・ 川崎市審議会等の会議の公開に関する条例における会議公開の対象となっているため、傍聴を許可していること。
- ・ 行政の記録や市政だより等への資料のため、写真撮影及び録音を行うこと。

I 委員長挨拶

本日は御幸公園梅香事業の推進会議にご多忙の中、ご参加いただきありがとうございます。川崎市は、本年市制 100 年を迎え、全国都市緑化フェアも開催されており、梅香事業もその一助となれどと存じております。現在、25 種、約 230 本の梅が植えられており、梅の維持管理も今後の問題となってくるかと存じます。

また、一番大切なのは、幸区民の憩いの場所、心のよりどころとして、この観梅会が継続されること、そして、この事業が幸区のレガシーとなれどと存じておりますので、忌憚のない意見をお願いいたします。それではみなさまよろしくをお願いいたします。

II 議題

1 報告事項について

議題 1 (1) うめかおる寄附・募金について (総務課) 【資料 1】

1. 事業報告

- ・ 【資料 1】を説明。
- ・ 幸区民祭でうめかおる寄附・募金のアピール用チラシを作成し、1 万 6 千円が集まった。観梅会においても、同様にチラシを作成し、寄附を募る予定である。

2. 質疑や意見

- ・ 意見等は無し。

2 令和 6 年度 各課事業計画について

議題 2 (1) うめかおる写真展及び川柳コンクールについて (地域振興課) 【資料 2】

1. 事業報告

- ・ 【資料 2】を説明。

(1) うめかおる写真展について

・ 梅香事業の御幸公園を梅の名所として復活を目指す取り組みを周知すること、また、梅林のイメージを区民に醸成することを目的として募集する。幸区長賞等の受賞作品については、2025 年さいわいガイドマップに掲載する等活用をしていく。

(2) 川柳コンクールについて

・ 御幸公園の梅林を次世代につなげていくことを目的として、学校教育と連携して取り組んでいく。昨年度から幸区内全 13 の小学校に参加を呼び掛けており、今年度も変わらず募集をする。募集については、小学校への依頼文だけでなく、校長会でも依頼をした。今年度のテーマは、御幸公園の梅林に加えて、全国都市緑化かわさきフェアとも絡めたテーマとして「身近なみどり」等を設定している。

2. 質疑や意見

- ・ 意見等は無し。

(審議事項について)

- ・ 審議事項について、拍手で承認を得る。

議題 2 (2) 令和 6 年度観梅会の実施について (企画課) 【資料 3】

1. 事業報告

- ・ 【資料 3】を説明。

(観梅会の期間などについて)

- ・ 観梅会については、令和 7 年 2 月 15 日 (土) の一日イベントと、同 2 月 15 日 (土) から 2 月

24 日（月）に梅林の開放を行う期間イベントを開催する。一日イベントにおいては、会場の配置等について、動線に支障のないように精査をしている。

(① 開会式について)

・総合科学高校デザイン科の観梅会チラシデザイン採用者に加え、梅香ビールラベル採用者への感謝状贈呈も実施する。

(② 植樹式について)

・昨年度は三溪園から接ぎ木した苗木を捕植する移植式だったが、今年度は鴛鴦（えんおう）を新たに植樹する。

(③ 梅鑑賞会について)

・昨年度は参加者が各回 10 人を切っている。人数が少ないこともあり、実施の可否を含めて検討する。

(④ 学習発表について)

・日頃から梅林の維持管理に協力いただいている総合科学高校ボランティア部の成果物の展示に加えて、幸高校で実施している「幸探求」において、御幸公園をテーマとしているチームがあるので、そちらについても、成果の展示等を予定している。展示手法等は関係者と調整中である。

(⑤ 演奏等について)

・地域の文化や伝統芸能を知ってもらう機会であるとともに、地域団体の発表の場でもあり、地域への愛着にも繋がることから、今年度も実施する予定。舞台の位置については調整中だが、来場者に配慮し、グラウンド外野側での実施を検討している。

(⑥ 野点茶会について)

・昨年度は天候が穏やかであったが、天候不良の場合等に配慮し、安全を確保した場所での実施を検討する。

(⑦ 梅の花を活用したレジン作りについて)

・一昨年の区制 50 周年から始まり、好評であることから、今年度についても実施予定である。

(⑧ 球場プレイパークについて)

・昨年度、幸区盛り上げ隊が実施し、好評であることから、今年度についても実施予定である。

(⑨ クイズラリー・梅むすびについて)

・2 月 15 日（土）からの期間イベントであるクイズラリー・梅むすびは、一定の評価があることから、今年度についても実施予定である。

(⑩ 保護策の一部開放について)

・梅を間近で見られるということで一定の評価を得ているので、今年度も実施予定である。

(その他)

・梅にちなんだ和菓子の販売や、キッチンカーを誘致する予定である。また、公園内にテーブルや椅子を配置し、飲食スペースを確保する。

2. 質疑や意見

(野点茶会について)

山田委員 : 野点茶会は総合科学高校の生徒に手伝ってもらい幸区文化協会として助かった。今年度も同様に、手伝ってもらえると考えてよいか。

林課長補佐 : 今年度も同様に、総合科学高校ボランティア部の生徒に手伝ってもらい開催する予定である。今後、関係者と調整させていただきたい。

(学習発表について)

- 神谷委員 : 幸高校、総合科学高校の催しは展示だけか、それとも発表もするのか。
- 林課長補佐 : 昨年度は、パネルにまとめてもらい、グラウンドのフェンスに展示した。今年度については、現在調整中である。
- 事務局 : 総合科学高校のボランティア部は、山田委員の話にもあったが、野点茶会も含めて、観梅会の手伝いをしている。展示するパネルに加えて、それ自体が発表であると考えている。幸高校については、企画を現在検討中である。

(来場者数・広報等について)

- 副委員長 : 前年度の来場者数と広報関係がどうなっているのかを聞きたい。今年度はどれくらいの来場者数を想定しているのか。
- 林課長補佐 : 昨年度の来場者数は約 2,300 名である。広報は、区町連を通じて、各町会に回覧・掲示を依頼しているところ。令和 7 年 1 月に報道発表を予定しており、幅広く来場いただければと考えている。御幸公園を知ってもらうために、幅広く広報周知をしていきたい。
- 副委員長 : 来場者数の目標を数字としてはどうするのか。目標を設定すれば、それに向かって動いていくので、意識も変わってくる。御幸公園は、幸区の大きな公園であり、川崎市全体に周知し、いい公園であることをより知ってもらい観光資源としたい。川崎市全体から来るとなると、御幸公園に駐車場がないということもあり、難しい面もある。観梅会は大きいイベントなので、行けるなら行きたいという方たちが、かなりいるのではないかな。
- 事務局長 : 毎回、広報活動の方法については意見がある。御幸公園の良さを知ってもらうことについては、ホームページ・SNS を含めて、発信をしていきたいと考えている。来場者数の目標は、昨年度以上に多くの方に来場いただきたいと考えている。
- 委員長 : You テレビやタウンニュースは、イベントが実施された記事は載るが、実施前に広報できたらよいのではないかな。また、市政だより等の広報媒体については、有効活用していかなければならないと考えている。観梅会については、風が強いところなので、式典・行事の場所はうまく移動できるように考えていただきたい。梅香ビールは、飲みやすくおいしいという評判である。梅だけでなく名産品として梨もあるのだから、多くのクラフトビールを作ってもらい、広報してもらいたい。ビールだけではなく、和菓子も作ってもらっており、梅香事業を通して、ひとつひとつのつながりができてくると、よりよいのではないかな。遊び心というのも大事な要素である。

(梅香ビールについて)

- 副委員長 : 梅香ビールは、御幸公園の梅を使っているのか。
- 事務局 : 梅については、花の生育のために実を取る必要があるため、今年 5 月に御幸公園で実を収穫し、その時の梅を使い、東海道 BEER にビールを醸造してもらった。また、総合科学高校の生徒には、ビールのラベルを作成していただいた。梅香ビールは、「さいわいにぎわいフェス」で販売をして好評だった。中川委員長にもおっしゃっていたが、和菓子も含めて、観梅会のチラシに掲載する等、広報についても工夫していきたい。
- 副委員長 : 年間を通しての生産は難しいのか。例えば、ビールの広報活動をする際に、ビールが無くなってしまえば、その活動はそれで終わってしまう。年間を通しての販売であれば、ここでこういうものを作っているということをよりアピールできる。御幸公園以外の梅を使ってビールを醸造するというのも、収益の問題もあるだろうが、考えてもらいたい。
- 事務局 : ご意見を踏まえ、あらゆる手段を考え、事業に活用できるように取り組んでいきたい。

(観梅会への意見)

- 平林委員 : 皆さん個別によくやっていたらしゃるが、何か足りないというような気がする。年々、寄附が減ってきているという傾向もある。個々で様々な事業に取り組んでいるが、視

点を変えてやらないと、2月に観梅会を実施して終わりというだけではもったいない。御幸公園の野球場は知っているが、梅林は知らないという方がいらっしゃる。「観梅会」という言い方も、少し固めな言葉である。視点を変えて実施すると、もっと素晴らしいものになるのではないかな。

先ほど、委員長がおっしゃったように、遊び心というのが欠けているように感じる。幸区にはさまざまな素晴らしいものがある。東芝があり、バスケットコートもある。ゴルフ場もあり、多摩川がある。東芝には科学未来館もある。例えば、楽しい梅林にするにはどうすればよいか。様々な資源があるのに、活用できないのはもったいない。遊び心を持って実施するとすれば、イベントの期間中に集中して、ソフトボール大会、ウォーキングの催し、グラウンドゴルフ大会等、町全体の催しとして実施したらよいのではないかな。

委員長：ご意見ありがとうございます。次回に向けて検討していただければと思う。

(開会式について)

中村委員：今年度は、開会式の場所に変更されるのか。前年度は、表彰式の際に、その前を横断する方がいるということが生じた。

事務局：昨年度は、道を迂回させてしまう等、お手間をかけたので、場所は検討中である。

(キッチンカーについて)

中村委員：キッチンカーはどういうものを誘致されるのか。

林課長補佐：暖かい食べ物を考えている。なるべく多くの人に来場してもらえるように、現在、調整中である。

中村委員：昨年度は、キッチンカーを利用される方が結構いらしかったということか。

林課長補佐：その通りである。

中村委員：承知した。

(審議事項について)

- ・審議事項について、拍手で承認を得る。

議題2(3) 令和6年度観梅会チラシデザインの作品選考について(企画課)【資料4】

1. 事業計画(案)等の説明

- ・【資料4】を説明。
- ・総合科学高校デザイン科から、観梅会のチラシデザインを募集した。6作品の応募があった。
- ・委員の無記名投票にて、観梅会のチラシデザインを決定する。
- ・欠席された委員については、事前に票をお預かりしている。

2. 投票の結果について

作品	①	②	③	④	⑤	⑥
得票数	1	0	6	4	4	0

- ・委員投票により、観梅会のポスターは③で決定した。

議題2(4) 御幸公園施設整備について(道路公園センター)【資料5】

1. 事業計画(案)等の説明

- ・【資料5】を説明。

(御幸公園の梅林整備について)

- ・梅林にはロープ柵が無い部分があるため新設し、破損部分については補修を実施する。公園内で育てている苗木を、梅林に植え替える予定である。新たに鴛鴦(えんおう)を植樹予定である。

(梅の生育状況について)

・令和6年10月17日(木)に梅林の約236本を梅香サポーターと調査し、異常はなかった。梅林内に薬剤、肥料を撒く委託の効果であると考えている。枯れや葉がついてない梅が10本ほどあったので、適切に対応をしたい。また、品種名のラミネートが半数ほどついていない状況なので、新設等を検討している。

(梅林の啓発看板の設置について)

事務局：前回の梅香事業推進会議で、委員から提案のあった看板の設置について、啓発、アピールに向けて、様々な手法を検討中である。

2. 質疑や意見

(梅香サポーターについて)

神谷委員：10月17日(木)に梅香サポーターと調査を実施したということだが、近所ではない方も参加していると考えるが、梅サポーターの人数がなかなか増えないという実情があると思う。地域でこういう活動をしている等、広報、アピールをしていかなければいけないのではないかと。

事務局：梅香サポーターについては、昨年度ユニフォームを作成し、活動中は着用してもらい、梅香サポーターの存在を知ってもらっている。今年から、年4回程の会合を開いている。昨年度と比較して、梅サポーターは5,6名増えており、着実に増加していると考えている。今年度も引き続き、梅サポーターの普及啓発活動に取り組んでいきたいと考えている。

神谷委員：それでは引き続きよろしくお願いいたします。

(審議事項について)

・審議事項について、拍手で承認を得る。

議題2(5) 歴史・文化の伝承に関する取組(生涯学習支援課)【資料6】

1. 事業計画(案)等の説明

・【資料6】を説明。

(文化の伝承・講座について)

- ・今年度は、文化の伝承に関する取組みとして、華道の世界に広がる豊かな芸術文化を通して梅の花や木に親しむ講座を実施する予定である。
- ・梅の花にまつわるお話や講師によるデモンストレーション、生け花体験を通じて梅の花や木などの自然に親しむ。観梅会の時期に合わせて実施することで、梅香事業全体への関心を高め、地域への愛着と誇りを育むきっかけとしたい。

(幸図書館との連携について)

- ・幸図書館職員とも連携し、講座に合わせて図書館に特設コーナーを設置する予定である。

2. 質疑や意見

意見等無し。

(審議事項について)

・審議事項について、拍手で承認を得る。

III その他

御幸公園梅香事業の継続について(道路公園センター)

1 御幸公園梅香事業の継続について

- ・その他資料により説明。
- ・御幸公園梅香推進計画に基づき、平成27年度から区民・企業等のみなさまから協力を賜りながら様々な取り組みを実施してきた。この推進計画では、令和7年度までを期日として、7つの基本

目標と 20 の実施計画を推進することとしているため、令和 7 年度末に課題・問題点や達成状況の確認などの事業評価を実施する。また、20 の実施計画の中には、梅林の復活のように、目標を達成したものの梅林の適切な保全に向けた区民との協働作業など、未達成な項目があることや、区民に好評なイベント等もあることから、事業を終結させるのではなく、改めて、より区民に愛され、親しまれるような観点で、既存事業を取捨選択するとともに、摘果イベント等の新たな事業を含めた第 2 期推進計画を令和 7 年度末までに策定したいと考えている。先ほど平林委員からも話があったが、区民の皆様が親しまれるように新たに事業の方針を決定していきたいので、よろしくお願いいたします。

(第 2 期計画の実施期間について)

山田委員 : 梅香事業推進事業計画は 10 年間の計画であったが、第 2 期も同じくらいの実施期間を考えているのか。

事務局 : 行政側としては行政計画と同等の期間として、おおよそ 10 年を目安として検討をしていきたいと考えている。

(事業の継続について)

- ・事業について継続をする方向で、拍手で承認を得る。

2 顧問挨拶

梅林が 10 年で復活できてよかったというのが率直な感想である。幸区という名前も、明治天皇の御幸公園への行幸から付けられている。御幸公園の梅林の復活を成し遂げ、その梅林をいかに活用して、地域の賑わい、文化・人々の交流、観光等でも御幸公園を利活用していくことが大事である。引き続き、委員の皆様のご協力をいただきながら、より一層地域の財産として磨きをかけていきたい。皆様、今後ともよろしくお願いいたします。

3 第 3 5 回御幸公園梅香事業推進会議の開催予定

事務局 : 次回の御幸公園梅香事業推進会議は、令和 7 年 2 月 15 日（土）の観梅会をもって開催といたします。

以上